

2025 年 7 月 4 日

住友電気工業株式会社

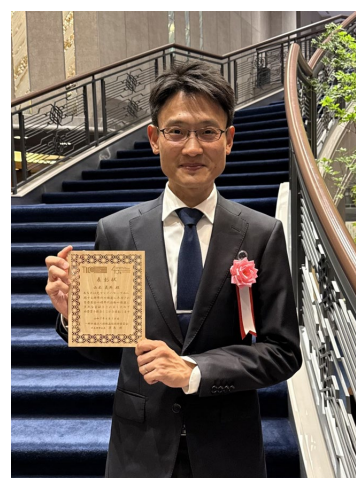
一般社団法人情報通信技術委員会より 2025 年度功労賞を受賞

このたび、情報通信ネットワークの標準化とその普及を担う一般社団法人 情報通信技術委員会（以下、TTC）より、当社 光通信事業部海外技術部主幹 山本義典が「光ファイバケーブルに関する標準化活動にかかわる功績」により、2025 年度功労賞を受賞しました。6 月 18 日に明治記念館にて表彰式が開催され、TTC より表彰状が授与されました。



情報通信技術賞・功労賞の方々（最後列、右から 1 番目：山本）

TTC は、TTC 標準化活動に多大な貢献をした方の功績を毎年表彰しています。2025 年度 TTC 功労賞は、4 月 16 日に開催された第 185 回企画戦略委員会において選出されたものであり、住友電工グループにとって昨年に続く栄誉*1 となります。同氏は 2020 年から通信電線線材協会の一員として、TTC の光ファイバ伝送専門委員会に参加しています。本委員会での活動を通じて、国際電気通信連合電気通信標準化部門（ITU-T）Study Group 15*2 Question 5 *3において、海底ケーブルや陸上長距離ネットワークに用いられる単一モード光ファイバの国際標準（ITU-T 勧告 G.654）について寄書提案を行うなど、標準化に向けた積極的な活動が評価されました。また、その標準実装活動において、ダクトおよびトンネル内に牽引方式で敷設される光ファイバケーブルの特性などを定めた



技術標準（TTC 標準 JT-L100）や、光アクセスネットワークのトポロジに関する技術標準（JT-L250）などの策定にも貢献し、その功績がこのたびの受賞に繋がりました。

現在、グローバルなデータトラフィックの増大と生成 AI の目覚ましい発展により、データセンタ内およびデータセンタ間でも通信ネットワークの大容量化と低遅延化が求められています。このような背景から、光ファイバケーブルに関する標準化はますます重要な取り組みとなっています。

今回の受賞を励みに、今後も住友電工グループは情報通信技術の標準化に尽力し、情報通信技術の発展に貢献してまいります。

*1 2024 年 6 月 25 日 当社ニュース

「一般社団法人情報通信技術委員会より 2024 年度功労賞を受賞」

<https://sumitomoelectric.com/jp/press/2024/06/prs067>

*2 伝送網、アクセス網及びホームネットワークのためのネットワーク、技術及び基盤設備

*3 光ファイバおよびケーブルの特性および試験方法ならびに敷設指針

以 上